

令和7年度 尾奈小学校 学校評価報告書

I 令和7年度の取り組み ～学校教育目標「たくましく生きる尾奈の子」～

確かな学力 ～自分の思いを分かりやすく伝える子～ ○表現力育成 ○一人学びの充実 ○探求型学習への取組	豊かな心 ～他者の良さを認め合う子～ ○地域の資源を活用した体験活動の充実 ○異学年交流の充実 ○「じりつ」と「きょうどう」をキーワードとした特別活動の充実	健やかな身体 ～目当てに向かって挑戦し続ける子～ ○全校体力づくりによる体力の向上 ○交通安全意識の高揚と緊急時の自助意識の育成 ○基本的生活習慣の確立支援
--	---	---

II 自己評価

	児童の評価項目	児童	教職員	保護者	保護者の評価項目
豊かな心	1. 自分からあいさつしている。	97.0	100	100	1. 子供は、あいさつをよくしている。
	2. 困っている人を励ましたり手伝ったりしている。	93.9	100	93.3	2. 子供の友達関係は良好である。
	3. 清掃や当番活動を一生懸命やっている。	97.0	100	73.3	3. 子供は、家の手伝いや地域のボランティアなどに一生懸命取り組んでいる。
	4. 決まりを守ったり、マナーを考えたりして生活している。	97.0	100	100	4. 子供は、決まりやマナーを守って行動している。
	5. 学校に通うのが楽しい。	97.0	100	93.3	5. 子供は、学校に行くのを楽しみにしている。
	6. 「つながる力」「みつめる力」を意識している。	97.0	100	100	6. 学校行事等は「つながる力」「みつめる力」を意識し、主体的に参加できるよう工夫されている。
確かな学力	7. 授業で「知りたい」「やってみよう」「できるようになりたい」と思う。	90.9	100	66.7	7. 子供は、学校の授業を楽しみにしている。
	8. 学習のルールをまもり、先生や友達の話の聞いている。	93.9	100	60.0	8. 子供は、学習習慣が身についている。
	9. 「10分×学年」の家庭学習をやっている。	84.8	88.9	66.7	9. 子供は、「10分×学年」の家庭学習に取り組んでいる。
	10. 授業の内容がわかる。	84.8	77.8	80.0	10. 子供は、授業の内容を理解している。
	11. 勉強で分からないことは、先生に聞いたり自分で調べたりする。	93.8	100	86.7	11. 学校は、学力向上を目指し、きめ細やかな指導に努めている。
	12. 自分の思いを自分の言葉で伝えることができる。	78.1	100	73.3	12. 子供は、自分の思いを自分の言葉で伝えよう力が身についている。
健やかな身体	13. ICTを使った授業はわかりやすい。	97.0	100	80.0	13. 学校は、ICTを活用した学びを積極的に取り入れている。
	14. 早寝早起きし、朝ごはんを食べて学校に通っている。	90.9	100	80.0	14. 子供は、基本的生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)が身に付いている。
	15. 情報モラルを守っている。	97.0	88.9	66.7	15. 子供は、情報モラルを守っている。
	16. 給食は楽しく食べている。	100	100	80.0	16. 子供は、食に関心をもち、楽しんで食事をしている。
学びの安心感	17. 気温にあった服装や、手洗いうがいをきちんとしている。	97.0	100	80.0	17. 学校は、子供の健康や体力の向上に努めている。
	18. チャレンジタイムの運動を、一生懸命やっている。	93.9	100	80.0	18. 学校は、子供の健康や体力の向上に努めている。
	19. 命の大切さについて考えたり、いじめのない学校になるよう気を付けたりしている。	97.0	100	93.3	19. 学校は、命の大切さを考えさせたりいじめ防止などの指導を行ったりしている。
	20. 交通ルールを守り、登下校をしている。	97.0	100	93.3	20. 学校は、防災・防犯・交通安全の指導を行っている。
連携の推進			100	100	20. 学校は、地域の資源や特色を生かした学習を行っている。
			100	86.7	21. 学校は、子供の個性に応じて支援している。
	21. 先生は、自分がかんばったことをほめてくれる。	97.0	100	86.7	22. 学校は、温かさや厳しさの調和のとれた適切な指導を行っている。
	22. 困ったことや悩んでいることを、先生に話すことができる。	84.8	100	93.3	23. 子供の問題や悩みがあったとき、学校・担任に気軽に相談できる。
		100	100	24. 便りやホームページなどを読み、学校のことが分かる。	

III 学校運営協議会による学校関係者評価

・教科に興味関心を持たせ、おもしろさを知れば学力に結び付くだろう。将来の展望を見据えた教育を行ってほしい。 ・いじめや不登校がないと聞く。先日行われた学習発表会では、どの学年もすばらしい姿が見られた。 ・担任との信頼関係が伝える力につながっているとも言える。子供や保護者と連絡を密にとりよりよい信頼関係を築いてほしい。 ・学校では頑張っている姿を見かけるが、家庭では力が抜けるところもあるのではないかな。 ・近隣の学校との交流を進めてほしい。

IV 分析・評価および今後の改善方策

・「3・7・8・9」の結果から、与えられた課題に取り組むことを評価している児童と、主体的に課題に取り組むことを望む大人とで意識の違いが明らかになった。今後は、「個別最適な学び」と「協働的な学び」をさらに充実させ、「主体的に学ぶ子の育成」の実現に向けた授業改善に取り組む。
 ・「5学校が楽しい」と答える児童が多いが、「22困ったことや悩んでいることを、先生に話すことができる。」と答えた児童は昨年度よりもやや少なめであった。「いじめ防止基本方針」に基づき、学校・地域・家庭と共通理解を図りながら、児童が先生に相談しやすい温かい人間関係を構築する生徒指導に努める。
 ・外部人材の活用を進めることができた。来年度以降も、恵まれた地域の環境や人材を生かし、学校支援コーディネーターを中心に学習ボランティアなどを積極的に活用し、尾奈小ならではの体験を増やしていく。